

の建設
市舎
浜新
横新

公金差し止め 市民団体請求

横浜市が北仲通南地区（中区本町六）に計画している新庁舎建設について、市民団体「かながわ市民オンブズマン」（大川隆司代表幹事）が二十四日、

公金支出の差し止めを求め、市監査委員に住民監査請求をした。

北仲通南地区の土地は二〇〇七年、新庁舎建設計画を絡み、市が購入した。監査請求では「北仲通南地区の土

地購入の契約内容から『超高層ビルを建築する義務がある』との市当局の判断は誤り」と指摘。「最少の経費で最大の効果を挙げるこ

とを要請する地方財政法に違反する」としている。

新庁舎建設をめぐる
では、市が今年三月、北仲通南地区に三十一階建ての高層庁舎を建てる基本構想を策定。市は来年三月までに具体的な基本計画をまとめる。
(中沢誠)